

令和4年度地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業 「鉄道メモリアルイヤー事業～「道外禁止」～鉄道が築いた輝きを再び」の取り組みについて

令和4年度北海道観光振興機構「地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業」の一つ、「鉄道メモリアルイヤー事業～「道外禁止」～鉄道が築いた輝きを再び」(事務局:「道外禁止!」鉄道プロジェクト実行委員会)では、「JR室蘭本線活性化連絡協議会」の協力のもと、9月24日に「室蘭本線130周年記念号で行く北海道鉄道の歴史を辿る旅」を催行します。

このツアーは今や貴重な窓の開くボックスシートで、タラコ色とツートンカラーという国鉄色2両編成という鉄道ファンに注目度の高い車両(キハ40)を使用し、滝川から釧路まで308.4kmを8時間かけて運行していた長距離普通列車を彷彿とさせる、旭川から室蘭までの片道237km、往復474kmを走破します。なお、ツアー詳細については、下記の通りです。

記

- ツアー名 キハ40国鉄色編成 室蘭本線130周年記念号の旅
往路は「急行・道外禁止号」、復路は「さようならSL号」として運転
- 催行日時 2022年9月24日(土) 日帰り
- 最小催行人員 1名様
- 協 力 JR室蘭線活性化連絡協議会
- ツアーのポイント
 - ①今や貴重な窓の開くボックスシートのキハ40国鉄色(タラコ色+ツートン色)2両編成貸切運行
 - ②旭川から室蘭まで函館本線～室蘭本線を経由し片道237km、往復474kmというロングランを走破
 - ③往路は夕張石炭博物館館長、復路は下記画像「さようならSL」撮影の上田哲郎氏が室蘭本線の歴史をご紹介します
 - ④歴史の趣きのある旧室蘭駅にて復路出発式
 - ⑤追分の長時間停車(往路39分/復路50分)で駅前散策が可能
 - ⑥函館本線(岩見沢～旭川)では往年の気道車急行の本気走りを堪能



往路「急行・道外禁止号」イメージ



復路「さようならSL号」イメージ

<報道関係の皆様へのごお願い>

標記内容について、貴媒体にてご掲載いただけましたら、お手数ですが、下記担当者まで掲載紙面等を共有いただけますと幸いです。



本事業関連ページは左記QRコードまたは、下記URLよりご参照願います。

URL: <https://seki6000.com/>

<本件に対するお問い合わせ>

「道外禁止!」鉄道プロジェクト実行委員会
矢野 友宏 (yano@h-china.com)
札幌市中央区北2条西3丁目1 敷島ビル6階
電話: 090-6213-5601